

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年6月14日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 5. 9(木)	21	/	※3	/	3. 5	/	21	/	87	190	200	/	汲み上げ中
2024. 5. 13(月)	/	45	/	88	/	13	/	62	/	190	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 16(木)	18	/	※3	/	3. 6	/	17	/	90	180	190	/	汲み上げ中
2024. 5. 20(月)	/	42	/	90	/	12	/	53	/	180	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 23(木)	21	/	※3	/	3. 7	/	16	/	81	190	200	/	汲み上げ中
2024. 5. 27(月)	/	40	/	97	/	10	/	59	/	170	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 30(木) ① ※1	18	40	85※4	97	3. 9	10	19	59	93	180	190	130	汲み上げ中
2024. 6. 3(月) ② ※2	18	39	85	93	3. 9	9. 9	19	62	93	180	190	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	18	39	85	93	3. 9	9. 9	19	62	93	980	190	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0. 4468	0. 2188	0. 0000	0. 1240	0. 0067	0. 0263	0. 0225	0. 0700	0. 0579	0. 0039	0. 0032	0. 0198	1. 0000

※A No. 1～12: 6/2(日)～6/3(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 5. 27(月) ※B	9. 3	9. 1	0. 0	12. 3	0. 0	0. 3	0. 4	4. 2	4. 6	0. 5	0. 7	2. 7	44. 0
2024. 5. 30(木) ①×④	8. 0	8. 8	0. 0	12. 0	0. 0	0. 3	0. 4	4. 1	5. 4	0. 7	0. 6	2. 6	43. 0
2024. 6. 3(月) ②×④	8. 0	8. 5	0. 0	11. 5	0. 0	0. 3	0. 4	4. 3	5. 4	0. 7	0. 6	2. 6	42. 4
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	8. 0	8. 5	0. 0	11. 5	0. 0	0. 3	0. 4	4. 3	5. 4	3. 8	0. 6	2. 6	45. 6

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものを。